

旭川赤十字病院の経営方針



旭川赤十字病院 院長
眞名瀬 博人

[第4期中期計画]戦略テーマ

- ①健全経営の確立
- ②救急医療体制のさらなる充実
- ③がん診療体制の強化
- ④生き生きと働き続けられる職場づくり

平素から当院連携医療機関の皆様には大変お世話になり誠にありがとうございます。当院では本年度から開始する経営基本方針として第4期中期計画を策定しました。その戦略テーマは1. 健全経営の確立

2. 救急医療体制のさらなる充実

3. がん診療体制の強化

4. 生き生きと働き続けられる職場づくり

の4つです。これらの目標を達成するために日々研鑽を続けてまいります。

連日報道されていますように本年7月28日に最大震度7の熊本地震が発生し大きな被害が出ています。全国から救護班が出動していますが、当院からも救護班が出動します。

先頃、新たな地域医療構想策定ガイドラインが公表されました。この中で2040年において各医療機関が担う機能を協議し地域医療構想として策定することが求められています。また今年度、診療報酬が改定されましたが当院ではロボット手術に対する加算基準をクリアーし申請を開始しました。それに加えて地域医療体制確保加算2や外科医療確保特別加算も申請しました。これにより当院では急性期拠点病院とし

ての態勢を整備・充実させてまいります。

当院では5つの診療科でWEB予約システムの使用を開始しました。これにより患者さん自身がスマートフォンで日程調整が可能となるなど、ご紹介をいただく先生方の負担軽減にもつながると期待されています。今後、多くの診療科で対応できるよう調整を進めております。

当院では今年度、救急科医師が増員し6名体制になりました。これによって救急車の応需率の向上や救急外来診療の質向上はもちろん、院内迅速対応チームの活性化にもつながっております。

当院は連携医療機関の皆様と更に強固な協力関係を構築し、先に述べた経営方針を達成できるよう改善、改革、成長を続けてまいります。引き続き皆様のご協力とご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。